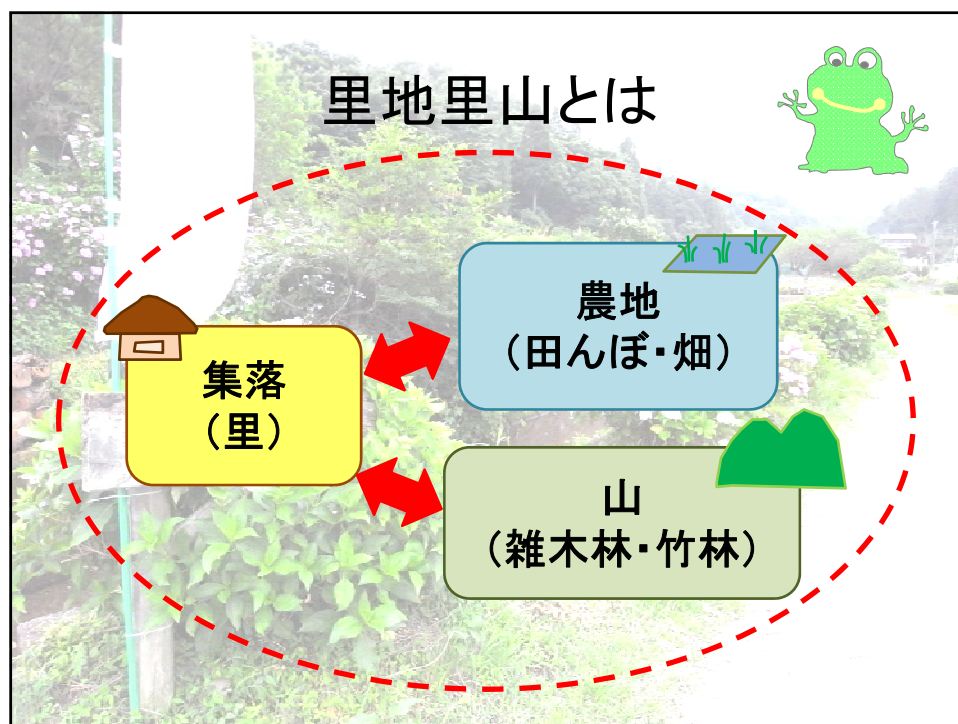
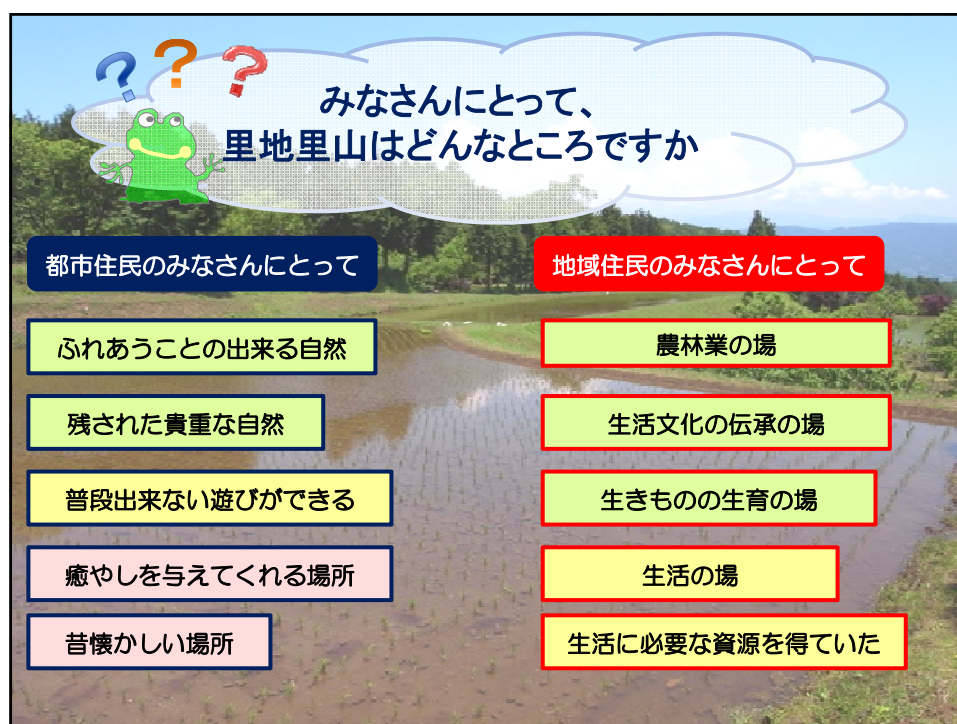






里地里山の現状

- ・炭、薪^{まき}(燃料)や落ち葉(肥料)などが利用されなくなった
- ・農家の減少、高齢化した
- ・農業集落コミュニティが弱体化した



- ・農地や雑木林の管理が行き届かない
- ・伝統的な行事や生活文化が引き継がれない



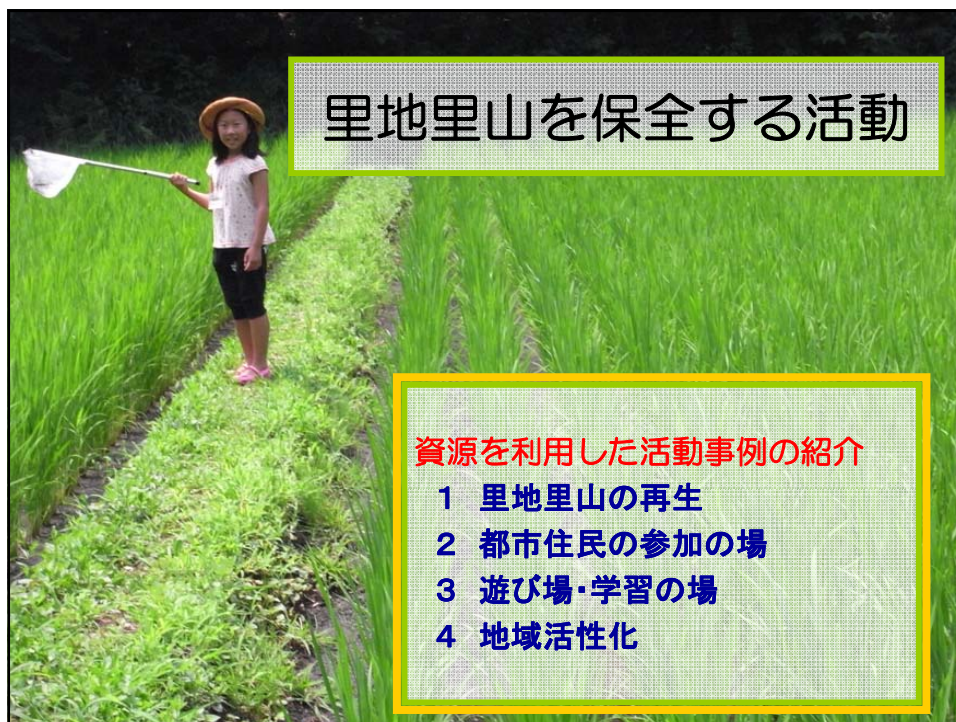
多面的機能(=資源)が失われつつある



里地里山を保全する活動

資源を利用した活動事例の紹介

- 1 里地里山の再生
- 2 都市住民の参加の場
- 3 遊び場・学習の場
- 4 地域活性化





遊び場・学習の場



小川の生きもの調査



雑木林の中のツリーハウス



落ち葉かき



自分で作った竹馬で・・・上手に乗れるかな

地域活性化を目的とした取組事例



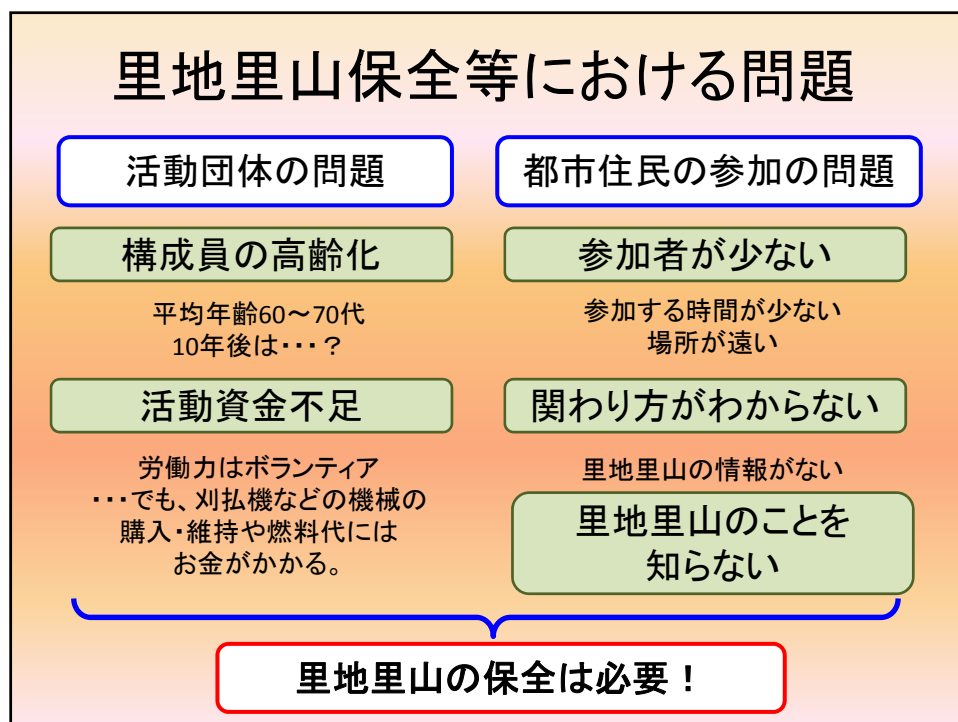
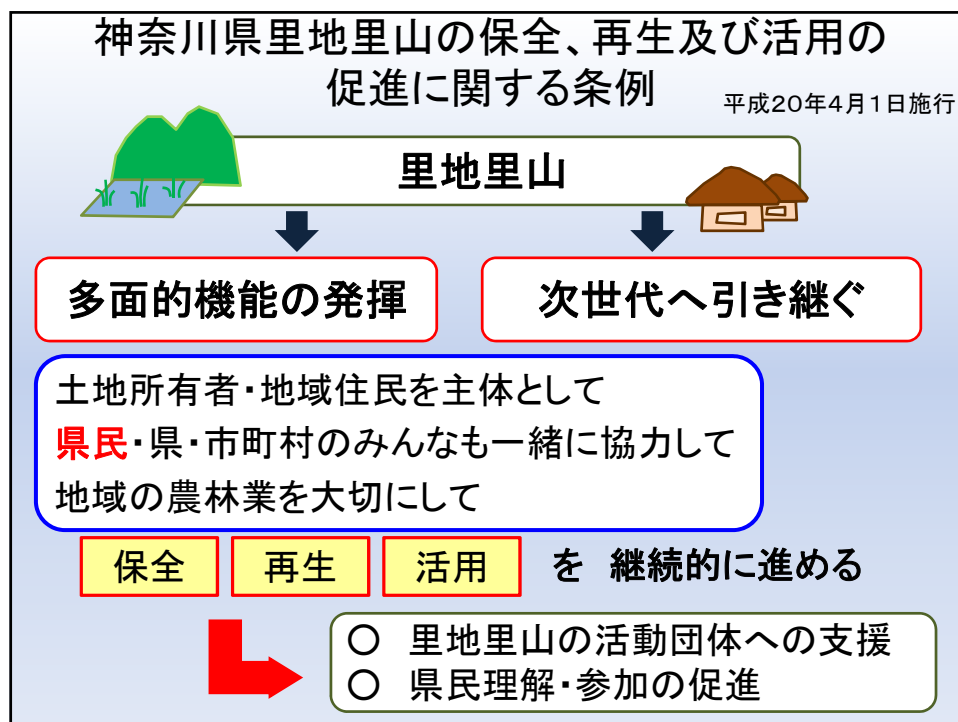
ざる菊まつり(南足柄市大雄町・矢倉沢 11月上旬)

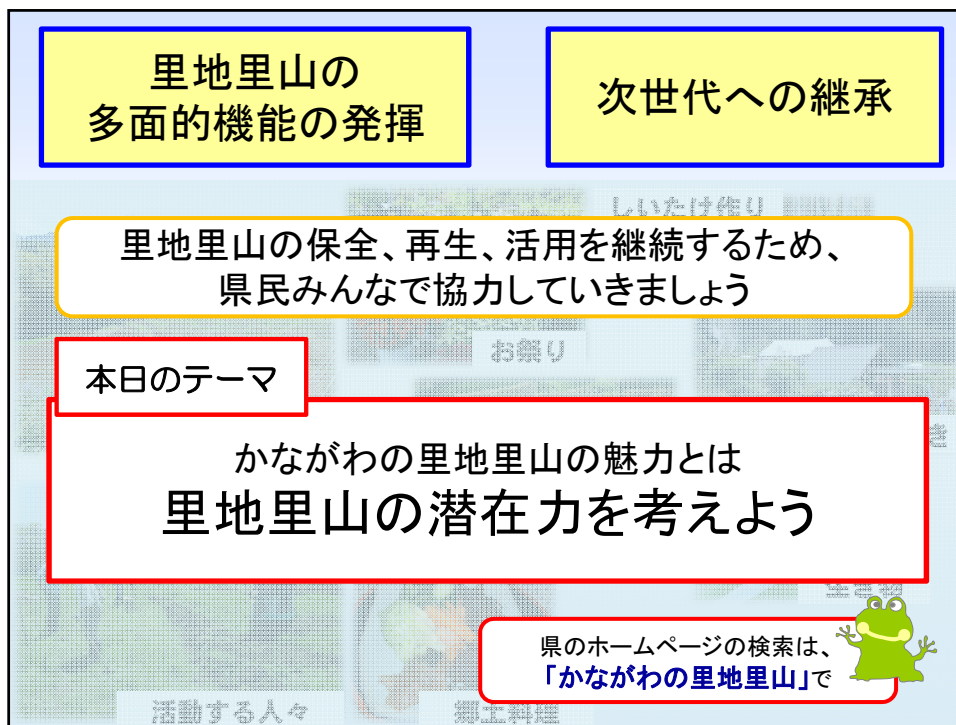


菜の花祭り(小田原市東栢山 3月下旬)
小田急電鉄(株)が広報・PRに協力



里山まつり(相模原市城山町 6月 ホテル観賞)





里地里山の
多面的機能の発揮

次世代への継承

里地里山の保全、再生、活用を継続するため、
県民みんなで協力していきましょう

本日のテーマ

かながわの里地里山の魅力とは
里地里山の潜在力を考えよう

県のホームページの検索は、
「かながわの里地里山」で



活動する人々

農工科建